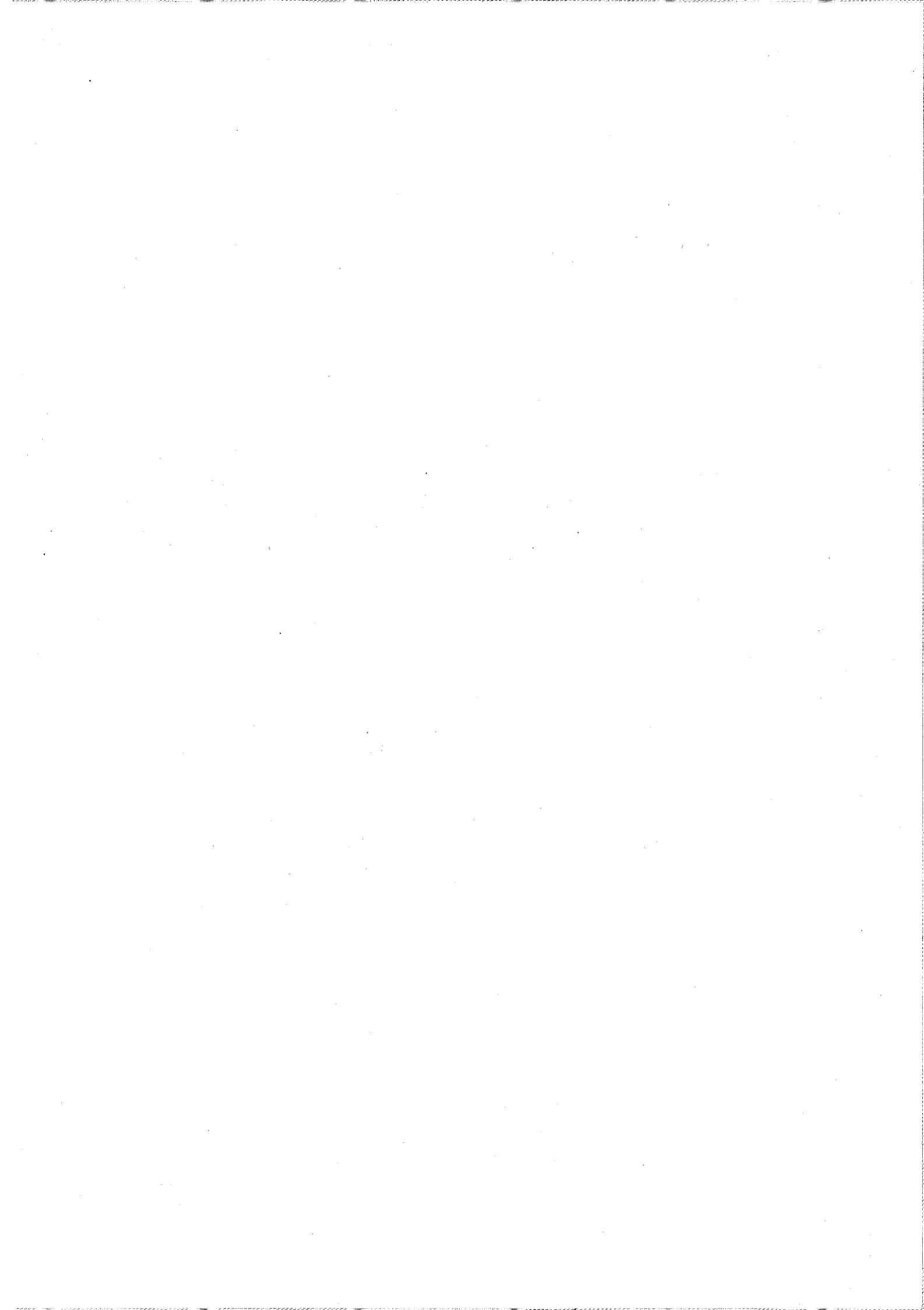


平成26年度角田市当初予算(案)の概要

角田市総務部財政課



予算規模

○ 一般会計 147億5,700万円（前年度比+25億2,080万円 +20.6%）

・平成26年度当初予算は、147億円台と過去最高の大規模予算になりました。
（これまでの最高の予算額は平成9年度の128億4,600万円）

震災復興のシンボルとして市民センターの年度内完成に向け市民センター整備事業費24億536万円を措置したほか、太陽光発電設備設置事業費2億3,744万円、（仮称）仙南クリーンセンター地元対策事業費1億8,315万円を措置したことなどによります。市債の活用により財源を確保するとともに、財政調整基金から8億6,000万円を取り崩して収支の均衡を図っています。

○ 特別会計 85億726万円（前年度比+3億3,247万円 +4.1%）

○ 一般会計・特別会計・企業会計（収益的支出・資本的支出）の総合計
249億2,614万円（前年度比+31億8,209万円 +14.6%）

平成26年度各種会計総括表

（単位：千円、%）

会計区分	平成26年度 ①	平成25年度 ②	比較 ① - ②		備考 【 】内の数字は平成25年度との比較		
			増減額	増減率			
一般会計	14,757,000	12,236,200	2,520,800	20.6	○市民センター整備事業 2,405,362【+1,947,108】 ○太陽光発電設備設置事業237,435【+230,011】 ○（仮称）仙南クリーンセンター地元対策事業 183,153【+72,988】		
特別会計	国民健康保険事業	3,654,757	3,603,235	51,522	1.4	○保険給付費2,483,231【+113,371】 ○後期高齢者支援金等429,318【▲19,013】 ○共同事業拠出金422,230【▲33,657】	
	後期高齢者医療	339,642	313,860	25,782	8.2	○後期高齢者医療広域連合納付金 330,090【+25,160】	
	介護保険	2,928,033	2,714,649	213,384	7.9	○保険給付費2,795,621【+213,085】 （うち施設介護サービス給付費1,368,555【+138,680】）	
	公共下水道事業	1,472,889	1,442,640	30,249	2.1	○野田排水区雨水ポンプ場詳細設計業務 委託料等47,300【皆増】 ○野田幹線等污水管渠築造工事費 204,480【+43,365】 ○災害復旧事業 皆減【▲25,221】	
	農業集落排水事業	111,329	99,796	11,533	11.6	○農業集落排水施設機能強化事業8,000【皆増】 ○公債費67,083【+1,381】	
	東根財産区	608	608	0	0.0	○下刈作業業務委託料279【前年同額】	
	計	8,507,258	8,174,788	332,470	4.1		
企業会計	水道事業	収益的支出	1,095,990	1,032,337	63,653	6.2	○有形固定資産減価償却費222,628【+32,249】 ○受水費529,641【+13,895】 ○小田・枝野配水池外流量計修繕 18,600【皆増】
		資本的支出	565,891	300,725	265,166	88.2	○高倉配水池（受水池）整備事業 313,100【+281,600】
	計	1,661,881	1,333,062	328,819	24.7		
合計	24,926,139	21,744,050	3,182,089	14.6			

平成26年度 一般会計歳入当初予算前年度比較表

(単位：千円、%)

区 分	平成26年度 ①	平成25年度 ②	比較 ①-②		備 考 【 】内の数字は平成25年度との比較
			増減額	増減率	
1. 市 税	3,212,673	3,204,021	8,652	0.3	
個人市民税	1,186,137	1,104,936	81,201	7.3	○個人均等割3,000円→3,500円
法人市民税	221,457	180,790	40,667	22.5	○給与所得+2.08%、営業等所得+2.04%
固定資産税	1,327,698	1,426,663	▲ 98,965	▲ 6.9	○土地+0.8%、家屋+1.7%、償却資産▲5.3% (課税標準額比較)
軽自動車税	82,039	81,025	1,014	1.3	○四輪乗用(自家用)台数の増
市たばこ税	230,111	246,108	▲ 15,997	▲ 6.5	○販売本数の減
都市計画税	164,274	163,394	880	0.5	○土地+0.6%、家屋+0.5% (課税標準額比較)
2. 地方譲与税	181,010	197,010	▲ 16,000	▲ 8.1	○地方揮発油譲与税53,000【▲4,000】 ○自動車重量譲与税128,000【▲12,000】
3. 利子割交付金	6,500	6,500	0	0.0	
4. 配当割交付金	5,000	5,000	0	0.0	
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,000	1,000	2,000	200.0	
6. 地方消費税交付金	370,000	305,000	65,000	21.3	○地方消費税1%→1.7%
7. ゴルフ場利用税交付金	4,000	3,400	600	17.6	
8. 自動車取得税交付金	35,000	59,000	▲ 24,000	▲ 40.7	○自動車取得税 自家用自動車5%→3%
9. 国有提供施設等所在市町村助成交付金	11,000	9,400	1,600	17.0	
10. 地方特例交付金	8,900	9,800	▲ 900	▲ 9.2	
11. 地方交付税	3,879,000	3,821,100	57,900	1.5	○地方財政計画(震災特交除く)▲1.0%
普通交付税	3,300,000	3,400,000	▲ 100,000	▲ 2.9	○基準財政需要額
特別交付税	579,000	421,100	157,900	37.5	個別算定経費▲1.5%、包括算定経費▲6.5%
内訳 通常分	400,000	380,000	20,000	5.3	
震災分	179,000	41,100	137,900	335.5	○復興産業集積区域における固定資産税課税免除分107,787【+92,787】
12. 交通安全対策特別交付金	4,500	4,500	0	0.0	
13. 分担金及び負担金	155,470	125,040	30,430	24.3	○老人福祉施設入所者一部負担金9,397【▲2,520】 ○橋りょう整備事業負担金64,990【+31,850】
14. 使用料及び手数料	133,597	182,957	▲ 49,360	▲ 27.0	○市民ゴルフ場使用料 皆減【▲45,000】 ○パークゴルフ場使用料 皆減【▲5,184】
15. 国庫支出金	1,293,538	1,277,017	16,521	1.3	○障害者総合支援給付費負担金216,636【+31,507】 ○放射線量低減対策事業費補助金244,001【▲100,600】 ○防災・安全社会資本整備交付金208,306【+82,841】 ○社会資本整備総合交付金53,455【+34,615】
16. 県支出金	843,607	701,685	141,922	20.2	○再生可能エネルギー等導入補助金222,188【+214,764】 ○担い手への農地集積推進事業補助金28,000【+23,773】 ○介護基盤緊急整備等臨時特例基金事業費補助金 皆減【▲41,812】 ○東日本大震災農業生産対策交付金 皆減【▲28,294】 ○参院選・知事選 皆減【▲34,647】
17. 財産収入	26,775	47,022	▲ 20,247	▲ 43.1	○たい肥売払収入 皆減【▲10,750】 ○土地売払収入10,000【▲10,000】
18. 寄 附 金	183,163	110,175	72,988	66.2	○(仮称)仙南クリーンセンター地元対策事業費寄附金183,163【+72,988】
19. 繰 入 金	994,361	460,067	534,294	116.1	
財政調整基金	860,000	425,200	434,800	102.3	
都市整備基金	105,404	0	105,404	皆増	○地域の元気臨時交付金事業充充分101,404【皆増】
震災復興基金	18,247	23,867	▲ 5,620	▲ 23.5	
20. 繰 越 金	50,000	50,000	0	0.0	
21. 諸 収 入	440,706	405,206	35,500	8.8	○土地開発公社貸付金回収金65,000【+15,000】 ○学校給食費納付金135,879【+9,164】 ○復興事業土砂等運搬に伴う道路修繕工事負担金7,480【皆増】
22. 市 債	2,915,200	1,251,300	1,663,900	133.0	○市民センター整備事業充当債2,115,100【+1,657,900】
臨時財政対策債	494,000	570,000	▲ 76,000	▲ 13.3	
歳入合計	14,757,000	12,236,200	2,520,800	20.6	

平成26年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表 (性質別)

(単位:千円、%)

区 分	平成26年度 ①	平成25年度 ②	比較 ① - ②		備 考 【】内の数字は平成25年度との比較
			増減額	増減率	
1. 人件費	2,416,752	2,387,908	28,844	1.2	○職員人件費1,962,906【+27,902】 ○議員共済会負担金37,934【▲3,427】
2. 扶助費	1,527,250	1,488,695	38,555	2.6	○障害者総合支援給付費441,039【+57,002】 ○生活保護扶助費170,916【▲10,740】 ○児童手当493,535【▲4,100】
3. 公債費	1,153,987	1,218,122	▲64,135	▲5.3	○定期償還元金1,009,520【▲45,645】 ○定期償還利子142,226【▲18,456】 ○繰替運用利子241【▲34】
元金	1,009,520	1,055,165	▲45,645	▲4.3	
利子	144,467	162,957	▲18,490	▲11.3	
義務的経費計	5,097,989	5,094,725	3,264	0.1	
4. 物件費	2,233,810	2,174,983	58,827	2.7	○庁内情報ネットワークシステム事業 168,504【+64,008】 ○家屋図電子データ化業務委託料15,444【皆増】
5. 維持補修費	157,135	140,806	16,329	11.6	○体育施設修繕料16,486【+11,986】 ○道路維持工事費27,000【+3,700】
6. 補助費等	1,824,969	1,793,383	31,586	1.8	
仙南地域広域行政事務組合負担金	574,664	564,110	10,554	1.9	
総務費	39,314	39,416	▲102	▲0.3	
徴税費	8,575	9,167	▲592	▲6.5	
障害福祉	1,710	1,683	27	1.6	
あぶくま斎苑	20,275	19,478	797	4.1	
仙南リサイクルセンター	18,906	20,714	▲1,808	▲8.7	○ペットボトル減容設備改造工事費の減による負担金減
角田衛生センター	52,411	54,170	▲1,759	▲3.2	○家庭ごみ・ごみ処理手数料の増に伴う負担金の減
し尿処理施設	72,494	72,766	▲272	▲0.4	
動物焼却施設	224	66	158	239.4	
仙南最終処分場 (仮称)仙南クリーンセンター	5,213	5,671	▲458	▲8.1	
消防費	49,252	27,402	21,850	79.7	○地元対策事業費の増
教育費	300,414	307,742	▲7,328	▲2.4	○大型車両更新、庁舎施設改築終了による負担金減
みやぎ県南中核病院企業団負担金	5,876	5,835	41	0.0	
後期高齢者医療広域連合負担金	259,647	244,282	15,365	6.3	○医療機器に係る元利償還金の増
その他補助費等	323,516	321,540	1,976	0.6	○土地開発公社事業費補助金65,000【+15,000】 ○担い手への農地集積推進事業費補助金28,000【+24,150】 ○企業立地奨励金27,529【▲21,235】
7. 積立金	66,656	51,578	15,078	29.2	○文化会館建設基金積立金65,136【+14,918】
8. 貸付金	154,500	158,500	▲4,000	▲2.5	○角田市中小企業資金融資制度預託金150,000【▲4,000】
9. 投資及び出資金	22,540	22,054	486	2.2	○上水道広域化施設整備費出資金+486
10. 繰出金	1,296,437	1,362,139	▲65,702	▲4.8	
特別会計繰出金	1,296,414	1,362,116	▲65,702	▲4.8	
国民健康保険事業	185,679	216,457	▲30,778	▲14.2	○財政安定化支援事業繰出金23,079【▲14,338】 ○保険基盤安定繰出金118,018【▲7,849】
後期高齢者医療	101,855	95,130	6,725	7.1	○保険基盤安定繰出金93,074【+6,513】
介護保険	411,379	380,651	30,728	8.1	○介護給付費繰出金349,427【+26,635】
公共下水道事業	533,806	607,753	▲73,947	▲12.2	○災害復旧事業分 皆減【▲25,221】 ○人件費・消費税納付金の減に伴う繰出金の減
農業集落排水事業	63,695	62,125	1,570	2.5	
一般行政経費計	5,756,047	5,703,443	52,604	0.9	
11. 投資的経費	3,872,964	1,408,032	2,464,932	175.1	
普通建設事業費	3,863,964	1,399,032	2,464,932	176.2	○市民センター整備事業2,405,362【+1,947,108】 ○道路舗装事業189,922【+53,569】 ○地区振興協議会事業66,979【+14,724】 ○(仮称)仙南クリーンセンター地元対策事業 183,153【+72,988】 ○太陽光発電設備設置事業237,435【+230,011】
災害復旧事業費	9,000	9,000	0	0.0	
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	14,757,000	12,236,200	2,520,800	20.6	

平成26年度 一般会計歳出当初予算前年度比較表 (目的別)

(単位: 千円、%)

区 分	平成26年度 ①	平成25年度 ②	比較 ① - ②		備 考 【 】内の数字は平成25年度との比較
			増減額	増減率	
1 議会費	181,282	184,248	▲ 2,966	▲ 1.6	○議員共済会負担金37,934【▲3,427】 ○議員控室床修繕692【皆増】
2 総務費	1,796,471	1,687,458	109,013	6.5	○職員人件費630,528【+32,428】 ○庁内情報ネットワークシステム事業168,504【+64,008】 ○家屋図電子データ化業務委託料15,444【皆増】
3 民生費	3,488,802	3,390,355	98,447	2.9	○障害者総合支援給付事業441,039【+57,002】 ○総合保健福祉センター太陽光発電設備設置工事費55,000【皆増】 ○介護保険特別会計繰出金411,379【+30,728】 ○介護基盤緊急整備等特別対策事業費補助 皆減【▲41,812】 ○生活保護扶助費170,916【▲10,740】
4 衛生費	910,418	875,693	34,725	4.0	○みやぎ県南中核病院企業団負担金259,647【+15,365】 ○仙南広域事務組合負担金218,975【+18,508】 ○(仮称)仙南クリーンセンター建設に伴う水道本管布設事業費負担金 6,800【皆増】 ○個別予防接種委託料58,335【▲2,790】
5 労働費	13,282	13,975	▲ 693	▲ 5.0	○婦人研修センター農業集落排水接続工事費 皆減【▲820】
6 農林業費	622,539	572,751	49,788	8.7	○(仮称)仙南クリーンセンター地元対策事業57,350【+53,948】 ○担い手への農地集積推進事業費補助金28,000【+24,150】 ○農村環境改善センター屋上防水等改修工事費 皆減【▲13,000】 ○農村環境改善センター指定管理料 皆減【▲7,014】 ○園芸特産重点強化整備事業費補助金2,582【▲10,015】
7 商工費	357,794	369,091	▲ 11,297	▲ 3.1	○企業立地奨励金27,529【▲21,235】 ○H-IIロケット実物大模型塗装工事費 皆減【▲14,500】 ○販わいの交流拠点施設整備事業26,721【皆増】
8 土木費	1,759,887	1,483,762	276,125	18.6	○住社橋橋りょう整備事業345,914【+129,204】 ○道路補修修繕事業111,250【+7,400】 ○岡駅周辺整備事業30,100【皆増】 ○公営住宅水洗化工事費46,300【+21,500】 ○(仮称)仙南クリーンセンター地元対策事業93,435【+11,485】 ○土浮堂前線道路整備事業24,300【▲20,750】 ○公共下水道事業特別会計繰出金533,806【▲73,947】
9 消防費	690,228	803,856	▲ 113,628	▲ 14.1	○放射線対策事業247,951【▲100,878】 ○地域防災計画修正業務委託料 皆減【▲8,222】 ○ポンプ置場建築等工事費 皆減【▲2,557】
10 教育費	3,743,541	1,598,154	2,145,387	134.2	○市民センター整備事業2,405,362【+1,947,108】 ○太陽光発電設備設置事業(小・中学校、スポーツ交流館)120,700【+118,442】 ○西根小学校校舎屋上防水改修工事費25,991【皆増】 ○学校給食センター設計業務委託料11,394【皆増】
11 災害復旧費	9,000	9,000	0	0.0	
12 公債費	1,153,746	1,217,847	▲ 64,101	▲ 5.3	○定期償還元金1,009,520【▲45,645】 ○定期償還利子142,226【▲18,456】
13 諸支出金	10	10	0	0.0	
14 予備費	30,000	30,000	0	0.0	
歳出合計	14,757,000	12,236,200	2,520,800	20.6	

基金の平成26年度末における現在高見込額

(単位：千円)

基金名	H24年度末現在高	H25年度中の増減見込額 (H26.2月補正後)			H25年度末現在高見込額	H26年度当初予算額			H26年度末現在高見込額
		積立額	取崩予算額	前年度決算剰余金処分		積立額	取崩予算額	前年度決算剰余金処分	
財政調整基金	1,929,969	2,102	228,131	229,182	1,933,122	1,222	860,000		1,074,344
減債基金	120,488	61			120,549	44			120,593
その他特定目的基金	876,231	101,781	34,867		943,145	366	134,351		809,160
明日を拓く人材育成基金	109,855	34	5,100		104,789	34	4,800		100,023
文化会館建設基金	360,466 (115,000)	218 (50,000)			360,684 (65,000)	112 (65,000)			360,796
震災復興基金	50,863	17	23,867		27,013	12	18,247		8,778
長寿社会対策基金	1,669	10			1,679	10			1,689
21世紀の田園文化創造基金	7,856	10			7,866	10			7,876
農業振興基金	27,384	24	700		26,708	22	700		26,030
都市整備基金	244,393	101,415			345,808	132	105,404		240,536
スポーツ振興基金	73,745	53	5,200		68,598	34	5,200		63,432
合計	2,926,688	103,944	262,998	229,182	2,996,816	1,632	994,351	0	2,004,097

※ 定額運用基金は除く。

※ 文化会館建設基金の()は、一般会計における角田市土地開発公社への貸付金に係るもの。

基金名	H24年度末現在高	H25年度中の増減見込額 (H26.2月補正後)			H25年度末現在高見込額	H26年度当初予算額			H26年度末現在高見込額
		積立額	取崩予算額	前年度決算剰余金処分		積立額	取崩予算額	前年度決算剰余金処分	
国民健康保険事業財政調整基金	307,764	100	66,032	80,840	322,672	122	167,043		155,751
介護保険事業財政調整基金	124,592	50	5,787	24,172	143,027	43	35,723		107,347
東根財産区財産造成基金	6,526	10	398		6,138	10	450		5,698

地方債の平成26年度末における現在高見込額

(単位：千円)

会計区分	地方債区分	平成24年度末現在高	平成25年度末現在高見込額	平成26年度中増減見込み		平成26年度末現在高見込額
				起債見込額	元金償還見込額	
一般会計	1. 普通債	(183,471)	(111,352)		(18,239)	(93,113)
		5,416,226	5,550,451	2,421,200	666,906	7,304,745
	2. 災害復旧債	150,418	135,908		23,698	112,210
	3. 減税補てん債	370,287	286,331		59,005	227,326
	4. 税収補てん債	72,299	58,409		14,169	44,240
	5. 臨時財政対策債	4,524,452	4,849,800	494,000	245,742	5,098,058
	小計	(183,471)	(111,352)		(18,239)	(93,113)
		10,533,682	10,880,899	2,915,200	1,009,520	12,786,579
特別会計	1. 公共下水道事業債	(1,301,706)	(893,729)		(86,974)	(806,755)
		7,680,624	7,308,503	165,100	495,103	6,978,500
	2. 流域下水道事業債	(136,899)	(97,938)		(15,105)	(82,833)
		460,280	414,926	8,300	50,065	373,161
	3. 災害復旧債	70,400	92,900			92,900
	4. 資本費平準化債	(26,352)				
		2,043,177	2,210,412	332,000	159,196	2,383,216
	5. 下水道事業特例債	461,210	512,000	66,800	22,510	556,290
	6. 高資本費対策借換債	236,417	193,315		37,384	155,931
	小計	(1,464,957)	(991,667)		(102,079)	(889,588)
		10,952,108	10,732,056	572,200	764,258	10,539,998
企業会計	1. 農業集落排水事業債	(5,086)				
		719,337	682,174			644,024
	2. 災害復旧債	3,900	3,900			3,900
	3. 資本費平準化債	141,412	153,960	24,800	13,415	165,345
	小計	(5,086)				
		864,649	840,034	24,800	51,565	813,269
水道事業	1. 企業債	(99,784)	(67,134)		(12,172)	(54,962)
		1,197,910	1,036,066	150,000	153,458	1,032,608
合計		(1,753,298)	(1,170,153)		(132,490)	(1,037,663)
		23,548,349	23,489,055	3,662,200	1,978,801	25,172,454

※貸付利率4%以上の地方債は、()で内書きしています。

～ 人と地域が輝く 田園交流都市 かくだ ～

第5次長期総合計画実現に向けた重点プロジェクト

1 定住人口3万人の確保

年々人口減少が進む中、新規転入者や市内の新婚夫婦などが着実に住み続けることができるよう、移住・定住支援策に継続して取り組んでいくとともに、子育て支援をさらに充実し、教育環境や快適な住環境を整備することなどにより、人口減少の抑止策に果敢に取り組み、定住人口3万人の確保を図る。

1 移住・定住支援策の推進

○ 【新規】 住みよいまちづくり調査業務（350万円）【2款・補助】

横倉地域を中心としたコンパクトで住みよいまちづくりを進めるため、生活環境、公共施設の配置・利用状況・ニーズに加え、それらを繋ぐ公共交通機関の利便性や活用状況等を調査し、老朽化が進んだ市営住宅を子育て世代や高齢者の暮らしやすさの観点で重視した市営住宅のあるべき姿や中心市街地との回遊性の向上、併せて公共交通機関の更なる活用等についての方向性を取りまとめることを目的として業務委託する。

○ 【拡充】 阿武隈急行線利用者助成等事業（834万円）【2款・補助】

阿武隈急行線の利用者が減少していくことが想定される中、これに少しでも歯止めをかける手法の一つとして、通勤者をターゲットに新規に阿武隈急行定期乗車券を購入し使用した際にその一部を助成する。助成期間は3年間で、定期券購入費用の一定割合を助成する。

○ 【継続】 定住促進、角田・いらっしゃいプラン推進事業（1,846万円）

【2款・単独・震災復興基金】

人口の流出と減少を抑止し地域の活性化を図るため、新規転入者等への住宅取得支援として「定住促進、角田・いらっしゃいプラン推進事業補助金」を交付する

補助金：1,800万円〔基本額410万円（新築等21件）、被災者応援金800万円（10件）、かくだ大工590万円（13件）〕

【角田市民】：18歳未満の子育て世帯、母子父子世帯及び住宅の大規模半壊以上の被災者

【転入者の要件】：過去2年以上角田以外に在住の方。

※かくだ大工及び被災者応援金に該当する場合は、いずれの対象者にも加算措置あり。

○ 【継続】 婚活支援事業（72万円）【2款・単独】

市内の独身男女の結婚活動をサポートするため、婚活支援事業を実施し、結婚を希望する独身男女の出会いの場づくり、婚活セミナー、婚活バンク登録等を行う。

2 子育て支援の充実

○ 〔拡充〕 子ども・子育て支援新制度事業（624万円）〔3款・単独〕

子ども・子育て支援新制度のスタートに向け、角田市子ども・子育て支援事業計画策定や新制度施行に伴う関係例規の整備並びに電算システム構築等を図る。

- ・子ども・子育て支援新制度関係例規整備業務委託
- ・子ども・子育て支援事業計画策定業務委託

○ 〔新規〕 待機児童解消対策事業（1,432万円）〔3款・単独〕

保育所へ入所希望しながら入所できない待機児童を解消するため、中島保育所の定員を140名から170名に30名を増員し、「子育て支援室」及び「フリールーム」を保育室へ転用して受入児童数の増員を図る。

- ・臨時保育士賃金、需用費（賄材料費等）、備品購入費など

○ 〔拡充〕 児童相談事業（373万円）〔3款・単独〕

家庭における人間関係の健全化、児童養育の適正化など、家庭児童福祉の向上を図るために必要な相談指導援助等を行う。また、相談内容等が複雑かつ多様化してきていることから、家庭相談員を2名から3名へ増員し、相談業務の強化を図る。

- ・児童相談に関する体制強化を図り、虐待の予防や早期発見に資する。
- ・DVによる相談業務の多様化や相談件数の増加に対応する。

○ 〔継続〕 乳児ごみ袋支給事業（53万円）〔3款・単独〕

平成24年7月からのごみ有料化に伴い、0歳児の乳児を養育する保護者に対し紙おむつ用のごみ袋を支給することにより、子育て家庭の支援を図る。

- ・対象：210件
- ・もやせるごみ袋：年間50枚支給

○ 〔継続〕 子ども医療費助成事業（8,040万円）〔3款・補助・単独〕

平成23年10月から乳幼児医療費の助成対象者を拡充し、子ども医療費助成事業として、0歳児から中学3年生までの医療費の一部の助成を行い、子どもの適正な医療機会の確保及び子育て家庭における経済的負担の軽減を図る。

通院：0歳から小学6年生まで

入院：0歳から中学3年生まで

○ 〔継続〕 出産祝金支給事業（300万円）〔3款・単独〕

子どもの誕生を祝福し、健やかな成長を支援することを目的に第1子・第2子の場合は1人につき1万円、第3子以降の場合は1人につき3万円を支給する。

○ 〔継続〕 児童手当等支給事業（4億8,480万円）〔3款・補助〕

次代の社会を担う子どもの健やかな成育を応援するため、0歳から中学3年生までの子どもの養育者に児童手当を支給する。

【児童一人あたり支給額】

3歳未満：一律 15,000円

3歳以上小学校修了未満：第1・2子 10,000円

第3子以降 15,000円

中学生：一律 10,000円

所得制限世帯：一律5,000円

○〔継続〕放課後児童対策事業（2,743万円）〔3款・単独〕

昼間、保護者のいない家庭の小学生児童の安全確保及び情操豊かな心を育む一助として、遊びを主とした健全育成活動を行う地域組織として放課後児童クラブを開設し児童の健全育成を図る。〔既設：7箇所〕

○〔継続〕未熟児養育医療費給付事業（200万円）〔4款・補助〕

出生時の体重が2,000g以下又は、身体の発育が未熟のまま出生し、高度な医療を必要とする子どもに対し、生後速やかに指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行う。

対象となる主な医療：入院中の診察・処置・看護・薬剤、食事代（ミルク代）など

3 快適な住環境の整備

○〔継続〕（仮称）仙南クリーンセンター建設に係る毛萱地区地元対策事業（1億8,315万円）〔2・4・6・8款・単独〕

ごみ処理施設の一般的な耐用年数を超え、老朽化が進んでいる角田衛生センターと大河原衛生センターに代わり、仙南2市7町のごみ処理を安定的かつ継続的に実施し、また地域内の循環型社会形成の推進のため、角田市毛萱字西ノ入地内に（仮称）仙南クリーンセンターが建設される。

建設予定地の毛萱地区においては、地元対策要望事業として、以下の事業の実施を予定している。

事業
西根12区集会所解体処分・建築事業補助金
宮橋岩ノ沢線用地購入・物件等移転補償
大森小原田線道路改良工事
沢尻川水路改修工事
龍ヶ沢地内農道舗装工事
龍ヶ沢線道路舗装工事
直田地内（AR7430号線）農道舗装工事
（仮称）岩崎線測量設計業務委託
西ノ入線測量設計業務委託
小迫地内測量設計業務委託・排水路整備工事
赤坂ため池～荻窪地内測量設計業務委託・排水路整備工事
水道本管布設（市道日向前小迫線～県道大河原高倉線～市道堂ノ入線～市道君萱毛萱線）測量設計業務委託

○〔拡充〕高倉配水池（受水池）整備事業（3億1,310万円）〔水道事業会計・単独〕

中長期の視点から広域受水について、柴田・神次郎ルートと併せ高倉ルート建設に着手し、危険分散及び災害時対応の強化を図り、安定的かつ効率的な水道水の供給体制を構築する。

- ・高倉配水池（受水池）築造工事施工監理業務委託
- ・高倉配水池（受水池）配水管布設（第1工区）工事
- ・高倉配水池（受水池）配水管布設（第4工区）工事
- ・高倉配水池（受水池）築造工事

○〔継続〕地区振興協議会要望事業（6,698万円）〔6款、8款・単独〕

協働のまちづくりを進めるため、地区振興協議会から要望のあった農道や道路整備事業等について、測量業務委託や工事を実施する。

地 区	事 業
角 田	中島下3号線歩道整備工事
小 田	小田一里壇香取線測量設計業務委託
横 倉	水上山崎線道路改良工事・道路舗装工事
枝 野	枝野地区農道拡幅整備測量設計業務委託料・整備用地購入・整備物件等移転補償
藤 尾	林田線道路舗装工事
桜	一本木町玉木線道路改良工事
北 郷	(仮称)東沢線道路改良工事
西 根	(仮称)岩崎線測量設計業務委託 ※事業費は「(仮称)仙南クリーンセンター建設に係る毛萱地区地元対策事業」に計上

○〔継続〕土浮堂前線道路整備事業（2,430万円）〔8款・補助〕

平貫地区の中心部を通る幹線道路で、沿道には公共施設が連担し東根小学校の通学路ともなっている路線でありながら狭隘で交通量が多く、児童等が危険にさらされている現状から歩道等の整備を行う。

道路改良工事（L=230m、W=5.0m+2.5m）

（事業年度H23年度～H28年度）

○〔継続〕住社橋橋りょう整備事業（3億4,591万円）〔8款・補助〕

平成18年度から宮城県で小田川の河川改修事業が再開されたことに伴い、歩行者と車両の円滑な通行と安全を確保するため、野田地区と中心市街地を結ぶ大沼野田前線の住社橋橋りょう整備を行う。

・橋りょう整備工事

橋梁下部工（橋台1基、橋脚2基）

・用地購入

（事業年度H22年度～H29年度）

○〔継続〕道路舗装修繕事業（1億1,125万円）〔8款・単独〕

舗装の経年や大型車の交通量の増加に伴い、路面のひび割れ、穴の発生が顕著になっていることを受け、道路舗装修繕計画等に基づき、改修・補修を行う。

路 線 名	施工箇所
元鱸沼線	角田字元鱸沼地内
横倉高倉線	横倉字新田地内
西浦小針線	稲置字堂前地内
君萱小田線（9）	横倉字柿手地内
北根線	藤田字北根地内
花鳥内谷線	岡字深町地内
枯松山上線	藤田字馬場地内
北岡毛萱線	毛萱字諏訪前地内
駅前花鳥線	横倉字左関地内

○ 【新規】公園整備事業（1,581万円）【8款・単独】

角田市町尻土地区画整理事業で設けられた公園用地に、市民の憩いの場である公園の施設整備を行う。
(仮称) 町尻1号公園整備 水のみ場、広場等の施設整備 (A=2,500㎡)

○ 【新規】岡駅周辺整備事業（3,010万円）【8款・単独】

阿武隈急行線岡駅前広場は、明日の宇宙を拓くまち角田の表玄関、交通の結節点としての重要な役割を担う空間であることから、老朽化した駅前広場の整備を行う。

トイレ整備 (木造平屋 14㎡)、ベンチ、通路、駐車場及び区画線整備

○ 【継続】公営住宅水洗化事業（4,630万円）【8款・補助】

良好な市営住宅の環境整備を図るため、市営住宅の公共下水道への接続工事を行う。

市営関ノ内住宅 昭和55年～57年建築 北側10棟54戸
(事業年度H25年度～H26年度)

○ 【継続】汚水施設建設事業（1億9,790万円）【公共下水道事業特別会計・補助】

阿武隈川下流域下水道事業計画に基づく汚水事業について、平成26年度は角田地区、横倉地区、佐倉地区、野田地区の工事を予定している。

- ・管渠整備
管渠設計及び地質調査業務 一式
管渠工事 L=862m
- ・管渠の長寿命化対策を行うための調査及び計画の策定
管渠調査業務 L=4,500m

○ 【新規】雨水施設建設事業（5,660万円）【公共下水道事業特別会計・補助】

雨水事業は、野田排水区の事業に着手する。

- ・野田排水区の雨水施設整備
排水ポンプ場詳細設計業務 一式
雨水管渠設計業務 L=1,300m

○ 【新規】施設維持事業（800万円）【農業集落排水事業特別会計・補助】

農業集落排水処理施設の機能強化を図るため、機能診断を実施し計画を策定する。

- ・機能診断業務 一式
- ・最適整備構想策定業務 一式

4 教育環境の充実

○ 【継続】学力向上推進事業（1,146万円）【10款・単独】

個性ある学校づくりに積極的に取り組むことにより、学校を活性化させ一層の学力・学習意欲の向上を図る。

1. 学び支援コーディネーター等配置事業 432万円【単独】

学習活動のコーディネーター等に従事する人材確保や児童生徒等の学習・交流を促進することを通じ、全体的な学力の向上を図る。

1. 学び支援コーディネーターの配置
2. 宮城教育大学連携推進室の設置
3. 宮城教育大学等と連携した学び支援員の配置及び長期休業期間中の学習支援の実施
4. 児童生徒を対象とした学習意欲や志に関する講演会の実施

2.市独自の学力テスト事業 364万円〔単独〕

角田市独自の学力テスト（小2～中3）を実施し、児童生徒の個々の課題を一年毎に把握のうえ、学習指導等に生かすとともに、学力向上のための取り組みを一層推進する。また、併せて生活・学習意識調査（小2）、生活行動・学習活動調査（小3～中3）を実施する。

角田市独自の学力テストを1学期に実施

- ・小学校（2年生～6年生）
 - 2～3年生 2教科（国語・算数）
 - 4～6年生 4教科（国語・算数・理科・社会）
- ・中学校（1年生～3年生）
 - 1年生 4教科（国語・数学・理科・社会）
 - 2～3年生 5教科（国語・数学・理科・社会・英語）

○〔拡充〕学校特別支援事業（2,114万円）〔10款・単独〕

通常学級に在籍する学習障害や注意欠陥等を抱える児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒に対応する教員補助者を配置し、特別な教育的支援を必要とする児童生徒の指導等に対応する。

- ・教員補助者：15名から18名へ
- ・対象：幼稚園1名・小学校15名・中学校2名

○〔継続〕学校給食センター整備事業（1,345万円）〔10款・単独〕

昭和49年に建設されてから約40年が経過し、施設や設備の劣化が著しい現在の学校給食センターに替わり、衛生的かつ機能的で環境に配慮した新しい学校給食センターを整備する。

- ・設計業務委託、地質調査業務委託
- （事業年度H24年度～H27年度）平成28年4月より供用開始予定

5 健康長寿のまちづくり

○〔新規〕高齢者運転免許証自主返納支援事業（20万円）〔2款・単独〕

高齢運転者による交通事故を防止するために、自動車運転に不安を持つ高齢者（65歳以上）が自主的に運転免許証を返納した場合、角田市デマンド型乗合タクシーの利用券・阿武隈急行乗車者（回数券）を無料交付し、交通手段確保の支援をする。

- ・1人当たり：角田市デマンド型乗合タクシー利用券等 10,000円以内（1回限り）

○〔拡充〕高齢者福祉タクシー助成事業（227万円）〔3款・単独〕

高齢者福祉タクシー助成事業の対象者を拡大することにより、高齢者の社会参加の促進、通院費用の負担軽減等、高齢者福祉の向上を図る。

- ・（現行）65歳以上の者で構成される世帯に属する77歳以上の者で市民税が非課税の者
- ・（改正）65歳以上の者で構成される世帯に属する75歳以上の者

○〔新規〕老人福祉センター内町荘屋根防水改修工事（770万円）〔3款・単独〕

老朽化している老人福祉センター内町荘の屋根の防水改修工事を行い、施設の長寿命化を図る。

○〔継続〕自殺対策緊急強化事業（60万円）〔4款・単独〕

ゲートキーパー養成講座、講演会や街頭キャンペーン、引きこもりの方の見守りや居場所づくりなど、関係機関と連携しながら総合的に取り組むことで、角田市自殺予防対策推進計画を推進し、自殺者ゼロを目指す。

（※ゲートキーパー：悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、必要な支援につなげ、見守る人）

○ 〔継続〕健康ポイント事業（79万円）〔4款・補助〕

角田市に住所がある40歳以上の方を対象に、市や地区振興協議会等が実施するウォーキング事業やその他の健康づくり事業等の対象事業に参加した場合「健康ポイント」を付与し、貯まった健康ポイントを角田スタンプ会「ためトクカード」のポイントと交換する「健康ポイント事業」を実施し、市民の健康意識及び健康づくり事業への参加率を高めることで、健康の保持増進を図る。

○ 〔継続〕がん検診推進事業（365万円）〔4款・補助〕

女性特有のがん検診及び働く世代への大腸がん検診について全額公費負担を継続実施することで、がん検診の受診率を向上させ、がんの早期発見に寄与し、死亡率の減少を図る。

- ・女性特有のがん検診について全額公費負担を継続実施（6年目）

乳がん：40歳対象

子宮がん：20歳対象

- ・働く世代への大腸がん検診の全額公費負担継続（4年目）

大腸がん：40、45、50、55、60歳対象

2 交流人口100万人都市への挑戦

本市の様々な地域資源を活かし、「小さくともキラリと光るコンパクトなまちづくり」を進め、角田が持つ個性を内外にアピールするとともに、多くの人々を「おもてなしの心」により迎え入れ、交流・連携を最大限に発揮することにより、交流人口100万人都市を目指す。

1 賑わいの交流拠点の整備

○【継続】市民センター整備事業（24億536万円）【10款・補助、単独】

東日本大震災により甚大な被害を受けた市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備とあわせて、災害時の防災拠点としての機能を備えた施設として、平成25年度から継続してホール棟の改築と研修棟の耐震改修工事を進める。

- ・市民センター整備事業
(ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事、太陽光発電設備設置工事等)

○【新規】賑わいの交流拠点施設整備事業（2,672万円）【7款・補助】

平成24年1月に策定した賑わいの交流拠点施設整備基本構想を具現化させるため、角田中央公園周辺に賑わいの交流拠点施設を整備する。平成26年度においては、基本計画を策定し、現況測量及び地質調査等を実施する。また、魅力ある道の駅開設に向けて市民参加によるワークショップを開催し施設の機能、整備規模及び管理運営主体の在り方等について意見の集約を図り、基本計画・基本設計に反映させる。

- ・基本計画策定業務委託
- ・現況測量調査及び地質調査業務委託
- ・賑わいづくりワークショップ

2 広域観光・体験型観光の推進

○【新規】100万人交流都市推進協議会設立準備事業（20万円）【2款・単独】

長期総合計画の重点プロジェクトのひとつである100万人交流都市実現を更に加速させるため、様々なイベントの実施主体を連結する「(仮称)100万人交流都市推進協議会」を設立を目指して、設立のための会議を実施する。

○【継続】観光開発宣伝事業（1,492万円）【7款・補助】

観光情報ポータルサイト（HP）、観光ブログ、観光PRキャラクターを活用した観光情報の発信のほか、一般情報誌、メディア、ウェブサイト、イベント等様々な媒体を活用した観光情報発信力の強化を図る。

3 協働によるまちづくりの推進

○〔拡充〕協働のまちづくり推進事業（（仮称）まちづくり基本条例策定関係）（107万円）〔2款・単独〕

地域自治等を含めたまちづくりの最高規範となる（仮称）まちづくり基本条例を平成27年度を目標に策定するにあたり、先進のまちづくり基本条例等に係る策定意義やその経過などを含めた講演会を開催するとともに、多くの市民に理解を深めてもらうための取組みとして、市民の自主的な参加・運営による勉強会（ワークショップ）を開催する。

○〔継続〕自治センター施設整備事業（1,030万円）〔10款・単独〕

角田自治センターの耐震改修工事を実施するため設計業務を委託する。

- ・角田自治センター耐震補強等工事設計業務委託

4 生涯学習・スポーツ交流の振興

○〔継続〕市民センター整備事業（24億536万円）〔10款・補助、単独〕〔再掲〕

東日本大震災により甚大な被害を受けた市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備とあわせて、災害時の防災拠点としての機能を備えた施設として、平成25年度から継続してホール棟の改築と研修棟の耐震改修工事を進める。

- ・市民センター整備事業

（ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事、太陽光発電設備設置工事等）

○〔新規〕スポーツ振興事業助成事業（200万円）〔10款・単独〕

（公財）角田市地域振興公社が既に市補助金を受けて実施していたスポーツ事業に係る経費相当分に、これまで教育委員会が実施していたスポーツ大会・教室の経費相当額を併せて補助し、公社に本市のスポーツの実施主体を担ってもらうもの。

○〔新規〕屋内温水プール施設修繕（1,456万円）〔10款・単独〕

屋内温水プールの老朽化した施設・設備等を維持するため、必要な修繕等を行い良好な状態で市民の利用に供する。

- ・暖房用パネルヒーター修繕、水質監視設備修繕、高圧受電設備内機器交換修繕、密閉式膨張タンク取替修繕

○〔新規〕スポーツ交流館管理事業（7,755万円）〔10款・補助、単独〕

農村環境改善センターを用途変更し、4月から新しくスポーツ交流館としてオープンする。また、スポーツ交流の拠点と位置づけることに加え、非常時には避難所としての機能を備えた施設とするため、太陽光発電設備設置工事を実施する。

5 交通ネットワーク化の整備

○〔継続〕住社橋橋りょう整備事業（3億4,591万円）〔8款・補助〕〔再掲〕

平成18年度から宮城県で小田川の河川改修事業が再開されたことに伴い、歩行者と車両の円滑な通行と安全を確保するため、野田地区と中心市街地を結ぶ大沼野田前線の住社橋橋りょう整備を行う。

- ・橋りょう整備工事

橋梁下部工（橋台1基、橋脚2基）

- ・用地購入

（事業年度H22年度～H29年度）

3 戦略的産業振興

それぞれの産業を有機的に連携させ、新たな角田ブランドを構築することにより、市域内における経済活動を活発にし、総生産額の拡大と雇用の創出、さらに豊かな地域社会の実現に向けて、戦略的な産業振興を進める。

1 農商工連携による産業の振興

○ 〔拡充〕 人・農地プラン推進事業（3,324万円）〔6款・補助〕

持続可能な力強い農業を実現するために、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要があり、それぞれの集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン」を作成し、農地の集積と新規就農者の支援を図る。

- ・担い手への農地集積推進事業補助金（農地の利用集積への支援）
- ・青年就農給付金事業費補助金（新規就農者への支援）

○ 〔継続〕 角田市6次産業化支援事業費補助金（100万円）〔6款・単独〕

農業本来の第一次産業だけでなく、第二次・第三次産業の連携による農業経営体の経営の多角化を図るため、農産物の生産から加工、販売までの一体的な事業活動に必要な加工施設等の整備をする市内農業団体への支援を行う。

- ・角田市6次産業化支援事業費補助金

○ 〔拡充〕 肉用牛・乳牛振興事業（351万円）〔6款・単独〕

平成29年度に開催される「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」への上位入賞を目指し、優良雌牛の導入費用、調教及び飼養技術の研修費用等の一部を助成することで、角田産牛の品質向上を図る。

○ 〔継続〕 農作物災害対策事業（1,816万円）〔6款・単独〕

□ 有害鳥獣被害防止対策事業費補助金 200万円〔単独〕

近年において、イノシシによる農作物被害が拡大しているため、電気柵やイノシシ捕獲器具の購入費用の一部を助成し、中山間地域等での農業生産振興に資するもの。また、箱わなの購入費用に関しては、補助率を1/3（限度額50,000円）から1/2（限度額75,000円）に引き上げることで、一般狩猟者への普及率を上げ、イノシシ捕獲数の拡大を図る。

□ 有害鳥獣駆除捕獲事業 800万円〔単独〕

農作物に被害を与えるイノシシの捕獲数が大幅に増加しているため、平成26年度も引き続きイノシシ捕獲を実施する。

- ・イノシシ捕獲謝礼（1頭 10,000円）

2 特産品・ブランド品の開発

○【継続】角田ブランド構築推進事業（916万円）〔6款・補助・単独〕

おもてなしの食ブランドの確立を目指しながら、市民は地域に「誇りと愛着」を持ち、観光客は角田市に「興味と憧れ」を抱くように、より多くの人々の心の中に「買ってみたい。行ってみたい。」という角田に対するプラスイメージが定着するような事業を展開し、交流人口の増加と地域経済の活性化を目指す。

- ・おいしいかくだ推進事業
- ・商品開発事業（料理コンテスト、商品開発推進事業補助金）
- ・販売促進事業（アンテナショップ、イベント販売事業）
- ・角田の5つの“め”PRイベント

3 企業誘致による雇用機会の拡大

○【継続】企業誘致促進事業（2,886万円）〔7款・単独〕

市民の雇用の場を確保するため、企業誘致に努めるとともに誘致企業と地元企業との交流（企業訪問活動、誘致企業連絡会議の開催）を通じて経済的波及効果を図るほか、誘致企業等へ企業立地奨励金（2,753万円）の交付を行う。

- ※企業立地奨励金
- ・企業立地奨励金
 - ・雇用奨励金
 - ・用地取得助成金

○【継続】中小企業振興資金融資事業（1億5,792万円）〔7款・単独〕

事業資金等を必要とする市内の中小企業経営者に対して、市が融資あつせんするため市内金融機関へ融資資金原資の預託や信用保証に係る保証料を全額補給するなど企業経営の安定的な運営に資する。

（中小企業資金融資制度預託金：1億5,000万円、宮城県信用保証協会保証料補給金：792万円）

～ 市民とともに築く安全・安心なまちづくり ～

角田市震災復旧・復興に向けた重点事業

1 市民生活の再建

今回被災した道路、下水道、市の公共施設などの社会生活基盤の一刻も早い原状復旧に努め、被災者の生活再建を支援するとともに、特に、放射能事故への対応について、的確な情報提供を行うとともに、被害の低減に取り組み、市民生活の安全・安心に努める。

1 生活基盤の回復

○ 〔継続〕 市民センター整備事業（24億536万円）〔10款・補助、単独〕【再掲】

東日本大震災により甚大な被害を受けた市民センターについて、市民の文化活動の拠点施設としての整備とあわせて、災害時の防災拠点としての機能を備えた施設として、平成25年度から継続してホール棟の改築と研修棟の耐震改修工事を進める。

・市民センター整備事業

（ホール棟改築工事、研修棟耐震改修工事、外構整備工事、太陽光発電設備設置工事等）

○ 〔継続〕 放射線対策事業（2億4,780万円）〔9款・補助〕

放射性物質汚染対処特別措置法に基づき、汚染状況重点調査地域に指定されたことに伴い、除染実施計画を策定し、平成24年度は小・中学校、保育所、幼稚園等を対象に、平成25年度は公園等を対象に除染を実施した。平成26年度は通学路や公共施設を対象に、追加被ばく線量が年間1ミリシーベルト以上の路線や施設の除染及び住宅の放射線量調査を実施するとともに、市民の不安を解消するため放射線量の測定や周知活動を実施する。

・除染作業等委託料 2億3,588万円（通学路、公共施設等）

・講演会

○ 〔新規〕 東日本大震災記録誌作製業務（155万円）〔2款・単独・震災復興基金〕

東日本大震災発生による角田市の被害状況及び復旧・復興事業の状況に関して記録し、教訓を次の世代へ伝えるとともに、今後の防災・減災対策に役立てるため、記録誌を作製する。

2 産業・経済の再生

新規就職者や被災転入者等の働く場所の確保を図り、労働環境の向上に努めます。

また、地域商業を被災前の状況までに活性化させ、賑わいを創出するとともに、本市の誇る農畜産物の安定した生産・流通・販売を進め、角田ブランドを構築していきます。

1 安全・安心な農畜産物の生産

○〔継続〕農作物放射性物質吸収低減対策事業（7,199万円）〔6款・単独〕

- ・米・転作大豆への放射性セシウム吸収抑制のための資材として塩化カリ肥料の購入費用 6,080万円
10アール 20キロ 2,798ha（水稲作付面積 2,518ha、大豆面積〔転作分〕 280ha）
- ・塩化カリ肥料の散布の推進と確認の費用 1,119万円
10アール当たり 400円の定額補助
補助対象者：米の生産出荷団体、生産調整認定方針作成者

○〔継続〕農業災害対策資金利子補給事業（9万円）〔6款・補助・震災復興基金〕

東日本大震災により、農作物、農業用施設の被害額が、平年の農業所得の2割以上の被害を受けた農業を営む個人・法人の早期復旧を図るため融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るため、利子の補給を行う。

平成23年度農業災害対策資金

基準金利：2.75%、貸付金利：1.25%、利子補給：1.5%（県：1% 市：0.5%）

2 雇用の安定確保

○〔継続〕緊急雇用創出事業（5,234万円）〔2・7款・補助〕

東日本大震災により、被災地での雇用の復興にはなお時間を要するとともに、依然として多くの被災者が避難する状況が続いているため、被災された方々の雇用の場の確保及び生活の安定を図る。

- ・重点分野雇用創出事業（観光情報発信事業 1,320万円 3名雇用）
（震災対応等臨時職員雇用事業 2,370万円 14名雇用）
（家屋図電子データ化事業 1,544万円 6名雇用）

3 商工業の復興支援

○〔継続〕中小企業災害復旧資金利子助成事業（18万円）〔7款・単独・震災復興基金〕

東日本大震災により被害を受けた市内中小企業者が早期復旧を図るために融資を受けた資金について、利子負担の軽減及び経営の安定を図るため利子の助成を行う。

- ・対象資金：宮城県中小企業経営安定資金融資制度取扱要領の災害復旧対策資金のうち東日本大震災災害対策枠による融資
- ・交付対象者：平成23年4月1日～平成23年9月9日までに融資を受けた中小企業者 4法人分
- ・助成金の交付期間：対象資金の利子の支払に対する期間（但し、融資当初より5年間に限る。）

3 災害に強いまちづくりへの対応

今回の地震等による大災害を教訓とし、各種防災対策について抜本的な見直しを行うとともに、特に、停電や断水などライフラインが停止した場合に自己対応できる防災機能の充実及び防災拠点施設の機能強化を進める。

1 防災体制強化

○【新規】災害時要援護者台帳システム構築事業（480万円）【3款・補助】

災害時要援護者台帳システムを導入し、災害時に自力で避難することが困難な災害時要援護者（避難行動要支援者）の避難支援の充実を図る。

○【継続】太陽光発電設備設置事業（2億3,744万円）【3・10款・補助】

角田市地域防災計画により災害時に避難所に指定されている施設が停電に陥った時でも、市民が最低限の避難生活を確保できるように、自立運転可能な太陽光発電設備及び蓄電池を導入し施設の機能強化を図る。

【平成25年度】

- ・太陽光発電設備設置工事設計業務委託料 3箇所

角田市総合保健福祉センター、スポーツ交流館（旧角田市農村環境改善センター）、西根小学校

【平成26年度予定】

- ・太陽光発電設備設置工事設計業務委託料 4箇所

角田小学校、東根小学校、金津中学校、北角田中学校

- ・太陽光発電設備設置工事 4箇所

総合保健福祉センター、市民センター（再掲）、スポーツ交流館（再掲）、西根小学校

【平成27年度予定】

- ・太陽光発電設備設置工事 4箇所

角田小学校、東根小学校、金津中学校、北角田中学校

○【新規】避難所用特設公衆電話機購入（15万円）【9款・単独】

災害時における連絡手段として、小中学校及び市民センターに設置する電話機を購入し、避難所の機能の整備と充実を図る。

○【継続】自主防災組織支援事業（651万円）【9款・単独・震災復興基金】

行政区の自主防災組織の充実・育成の推進を図るため、防災対策用資機材の整備や運営に要する経費の一部を補助する。

- ・補助金〔基本額：1組織200千円、世帯割額：1世帯100円〕

- ・H26：30組織

○【拡充】協働のまちづくり推進事業（自主防災組織事業充実関係）（58万円）【2款・単独・震災復興基金】

災害に強いまちづくりに寄与することを目的に、地域づくり総合交付金に自主防災組織が実施する災害対策の訓練経費を含めて交付する。交付金額は、訓練実施組織ごとに基本額を5千円として、組織内世帯数の規模に応じて2千円～10千円を加算し交付する。

- ・自主防災組織実施の災害対策訓練経費

○〔新規〕防災士養成支援事業（200万円）〔9款・単独・震災復興基金〕

災害時における被害を最小限にとどめるためには、地域における自主防災力を高める必要があるという認識に立ち、防災に関する専門技能と知識を持った人材である防災士を養成し、地域の防災力の充実を図ることを目的とした、自主防災組織、消防団、企業等に所属する方々の防災士資格取得の支援を行う。

- ・補助金〔基本額：1人 40,000円〕

○〔拡充〕高倉配水池（受水池）整備事業（3億1,310万円）〔水道事業会計・単独〕〔再掲〕

中長期の視点から広域受水について、柴田・神次郎ルートと併せ高倉ルート建設に着手し、危険分散及び災害時対応の強化を図り、安定的かつ効率的な水道水の供給体制を構築する。

- ・高倉配水池（受水池）築造工事施工監理業務委託
- ・高倉配水池（受水池）配水管布設（第1工区）工事
- ・高倉配水池（受水池）配水管布設（第4工区）工事
- ・高倉配水池（受水池）築造工事